

## SSI ニュースレター

2024 年度第 1 号

### 1. 2024 年度第 1 回理事会について

去る 6 月 1 日 (土) に 2024 年度第 1 回理事会が開催されました。入会者 (賛助会員 1 名, 正会員 10 名, 学生会員 2 名)、評議員選挙規則の改定、謝金規則の改定、社員総会関係等について審議しました。

### 2. 2024 年度社員総会について

同日 2024 年度定時社員総会が開催され、2023 年度事業報告・決算報告・監査報告、2024 年度事業計画・予算が承認されました。なお、事業報告・決算報告・事業計画と予算案につきましては、巻末に資料として掲示いたします。

### 3. 選挙の実施について

今年度は、評議員選挙・役員候補者選出選挙・会長選挙がそれぞれ実施されます。理事会にて以下の正会員を委員とする選挙管理委員会を設置しましたのでお知らせします。

関谷理事・後藤事務局長・河井大介先生 (青山学院大)

### 4. 若手支援事業について

若手研究者を支援する目的で、今年度は様々な支援事業を行うこととなりました。詳細はそれぞれアナウンスされますが、おおむね以下のような事業です。対象の皆様のご応募をお待ちしております。

1. 学際的研究合宿事業：若手 10 名程度と数名のメンターが 2 泊 3 日の合宿形式で研究に関する集中議論を行い、ネットワーキングを含む新たな研究活動を支援する。
2. 若手研究助成事業：優れた研究計画に対して学会が研究費を助成する。
3. 大会旅費支援事業：学会大会で報告などをする非正規雇用者に旅費を支援する。

### 5. 2023 年度研究部会の募集について

今年度も研究部会の新設・継続事業を行います。研究部会とは、複数の機関に所属する会員 3 名以上が集まれば、既存の定例研究会や支部活動とは別に自由に組織いただけ

るもので、1 年間の活動に対して学会から最大 5 万円の支給金が支払われます。

申請要綱などは 8 月にアナウンスされます。みなさまの研究活動にぜひご活用ください。

## 6. 学会賞受賞者のご紹介

学会賞の受賞が決定されたみなさんをご紹介します(敬称略)。

- ・優秀文献賞：齋藤 長行
- ・論文奨励賞：後藤 晶
- ・論文奨励賞：Tsukasa TANIHARA, Shinichi YAMAGUCHI
- ・大学院学位論文賞 (博士課程)：宇田川 敦史
- ・大学院学位論文賞 (博士課程)：石橋 真帆

一般社団法人社会情報学会  
総務委員会

## 以下・巻末資料

2023 年度事業報告	pp.3-8
2023 年度事業計画	pp.9-11
2024 年度収支報告	p.12
2024 年度予算案	p.13

**2023 年度事業報告** (一般社団法人 社会情報学会 2024 年度社員総会 資料)

1. 学会大会

- 日程 : 2023 年 9 月 16 日(土)、17 日(日)
- 大会テーマ : 「デジタルソーシャルトラスト」
- 開催方式 : 立教大学 池袋キャンパス+Zoom 配信 (Zoom 発表も可)
- 懇親会 : 松本楼 (立教池袋キャンパス店)

	自由論題	WS	連携報告	セッション数	参加者数
2023	43	7	1	21	206
2022	38	7	2	19	184
2021	27	6	1	14	165
2020	30	6	1	16	139
2019	43	5	1	17	

2. 研究会等開催 (日付順)

■ 6 月定例研究会 (理論部門)

日時 : 2023 年 7 月 8 日 (土) 15:00-16:30

テーマ : "Global Information Ethics in the First Quarter of the 21st Century" (『21 世紀最初の四半世紀における世界の情報倫理』)

開催方式 : Zoom

話題提供者 : Dr. Rafael Capurro, Professor Emeritus, Stuttgart Media University, Germany (ラファエル・カプーロ博士、シュトゥットガルト・メディア大学名誉教授)

司会 : 木村忠正

企画 : 竹之内禎

参加者 : 44 名

■ 12 月定例研究会 (理論部門)

日時 : 2023 年 12 月 17 日 (日) 13:30~16:30

テーマ : 『日常生活と生政治 : 社会情報学の課題として』

会場 : 立教大学池袋キャンパス本館 1104 教室 (ハイブリッド開催)

話題提供者 : 西川純司 (神戸松蔭女子学院大学)

山口達男 (目白大学)

コメンテーター : 柄本三代子 (東京国際大学)

企画および司会 : 是永論 (立教大学)

■ 第 30 回社会情報システム学シンポジウム【社会情報システム学研究会と共催】

日時：2024 年 2 月 9 日（金）10:00～17:00

30 周年記念シンポジウムテーマ：「社会情報システム学 30 年の夢と現実」

講演 1 「電子民主主義と社会情報システム学」（富山慶典：群馬大学）

講演 2 「2100 年メディア世紀への旅の途上で—インターネットから AI 社会へ、そして—」  
（遠藤薫：学習院大学）

講演 3 「組織学習の概念とエージェントベースモデリング」（寺野隆雄：千葉商科大学）

講演 4 「電子価値流通の四半世紀と将来」（藤村考：大妻女子大学）

講演 5 「社会情報システム学に育てられた研究者達」（山本仁志：立正大学）

一般発表：9 件

会場：電気通信大学 UEC アライアンスセンター 100 周年記念ホール

（ハイブリッド開催）

参加費：登壇者 3,000 円、聴講者無料

聴講者：35 名

■ 3 月定例研究会【数理部門】

日時：2024 年 3 月 2 日（土）10:00-12:20

テーマ：「第 12 回計算社会科学とその周辺 Computational Social Sciences and Related Seminars」

第一部 グループダイナミクス研究における社会物理の応用に関する展望

（立教大学 社会学研究科 川畑泰子）

第二部 Science of Science の領域紹介と日本の学術研究の解析結果について

（東京大学工学系研究科 浅谷公威）

開催場所：関西大学梅田キャンパス 会場 7F Room703（ハイブリッド開催）

要登録、参加無料

聴講者：4 名

■ 修士論文報告会【若手研究支援部門】

日時：2023 年 3 月 25 日 13:00～17:30

開催方法：Zoom

発表者数：11 名発表

参加人数：40 名

3. 機関誌

和文誌『社会情報学』を 3 号（第 12 巻 1 号、第 12 巻 2 号、第 12 巻 3 号）発行した。英

文誌 Journal of Socio-Informatics を 1 号 (Vol. 16 No. 1) 発行した。

#### 4. 表彰

以下の各賞を授与した。

学会功労賞 西垣 通 (東京大学)

学会大会功労賞 2023 年度 社会情報学会(SSI) 学会大会実行委員会  
(代表: 木村 忠正 委員長 (立教大学))

優秀文献賞 渡部 春佳 (NIRA 総合研究開発機構)

『公立文化施設のガバナンス論—自治体によるアカウンタビリティの実践と変容』  
早稲田大学出版部, 2023 年 4 月 14 日刊

優秀論文賞 該当なし

論文奨励賞 上田 一紀 (静岡県立大学) (社会情報学第 11 巻 3 号)

西川 順子 (東京工業大学) (社会情報学第 11 巻 1 号)

大学院学位論文賞・奨励賞 藤野 朝咲 (東京大学)

研究発表優秀賞 山中 惇史 (立教大学)、名倉 卓弥 (筑波大学)

新進研究賞 渡部 春佳 (NIRA 総合研究開発機構)

#### 5. 若手支援・研究支援

2023 年度の研究部会は以下の 3 部会となった。

計算社会科学部会 (主査 鳥海不二夫 東京大学)

デジタル社会とウェルビーイング研究部会 (主査 齋藤長行 仙台大学)

シビックテック・デザイン研究部会 (主査 澁谷遊野 東京大学)

#### 6. 広報活動

学会ホームページ (Facebook を含む) の様々な更新

会員メーリングリストを通じたメール配信(2023 年度中の配信メールは 80 弱)

学会サイトのリニューアル

※各委員会・支部にてコンテンツをタイムリーに更新できるようになりました。

学会ニュースレターの発行 (4 号)

#### 7. 総会

2023 年 6 月 3 日 (土) に社員総会をオンライン形式で開催し、各種報告のほか、以下の付議事項を審議した。

付議事項	結果
第1号議案: 2022年度事業報告の承認に関する件	承認
第2号議案: 2022年度収支決算報告の承認に関する件	承認

第3号議案：理事及び監事任期満了に伴う改選の件	承認
第4号議案：2023年度事業計画の承認に関する件	承認
第5号議案：2023年度収支予算の承認に関する件	承認
第6号議案：名誉会員の承認に関する件	承認

## 8. 理事会

- 第1回理事会(online) 6月3日 理事14名、監事2名、オブザーバー2名が出席  
 第2回理事会(hybrid) 9月16日 理事11名、監事2名、オブザーバー6名が出席  
 第3回理事会(online) 12月16日 理事13名、監事2名、オブザーバー6名が出席  
 第4回理事会(online) 3月16日 理事12名、監事2名、オブザーバー6名が出席

## 9. 委員会

本学会が目的とする事業を達成するため下記委員会において、学会大会、シンポジウム、研究会等の開催、機関誌の発行、表彰、規則の改定、他機関との連携、社会情報に関する情報発信、その他について検討した。

総務委員会（岡田勇委員長） 年4回開催（オンライン）

表彰委員会（猪原健弘委員長） 年6回開催（オンライン）

## 10. 支部

<東北支部（大内齋之支部長）>

社会情報学会(SSI)東北支部 支部研究会

日時：令和6年（2024年）3月9日（土）13時00分～17時00分

場所：東北大学大学院情報科学研究科 中会議室

<関東支部（山本佳世子支部長）>

関東支部では、2023年3月13日（月）13:00-16:30にオンライン（ZOOM）により研究発表会・研究会を開催いたしました。研究発表会の参加者は15名（うち学会員は13名）で、5件の研究発表（うち会員は2件、非会員は3件）がありました。オンラインでの開催であったせいか、全国から発表者、参加者がおり、とても充実した研究成果の発表、議論が行われました。また、研究会の参加者は24名（うち学会員は17名）で、佐々木淳先生（鈴鹿大学・鈴鹿短期大学准教授&あおき地理情報システム研究所代表、現・福井県立大学地域政策研究所教授）に「ウィキペディアタウンの活動」と題するご講演をしていただきました。こちらにも全国からの参加者がおり、質疑応答ではたいへん活発な議論が行われました。

<中部支部（小川明子支部長）>

2023 年 12 月 23 日、名古屋大学大学院情報学研究科と、中部芸術科学会、情報文化学会中部支部との共催により、社会情報学会中部支部大会が野依学術記念交流館にて開催された。19 件の発表と 11 件のポスター発表が行われ、参加者 63 名。

<関西支部(諏訪博彦支部長)>

「社会システムと情報技術研究ウィーク in ルスツ 2024」

2024 年 3 月 2 日(土)~5 日(火)

<https://www.ai.comp.ae.keio.ac.jp/wssit2024/index.html>

複数団体との共同開催

現地参加者:50 名,オンライン参加者:26 名,参加者合計:76 名

<中国・四国支部(中俣保志支部長)>

社会情報学会中国・四国支部第 1 回研究発表会

日程:2023 年 12 月 23 日(土)

会場:島根大学・オンライン

発表件数 現地発表者 6 件、オンライン発表者 7 件 総計計 13 件

参加者 総計 24 名(現地 11 名オンライン 13 名)

社会情報学会中国・四国支部第 2 回研究発表会

日程:2024 年 2 月 24 日(土)

会場:香川短期大学・オンライン

発表件数 現地発表者件 6、オンライン発表者 1 件 総計計 7 件

参加者 総計 14 名(現地 7 名オンライン 7 名)

<九州・沖縄支部(河又貴洋支部長)>

1. シンポジウム「地域の風景を伝え続ける ～過去と未来をつなぐ場としてのアーカイブ～」(福岡女学院大学メディア・コミュニケーション学科主催・社会情報学会(SSSI)九州・沖縄支部共催)

日時:2023 年 11 月 11 日(土) 13:00 開会(12:30 受付開始)

場所:福岡女学院大学日佐キャンパス 4 号館 422 教室(福岡市南区日佐 3 丁目 42-1)

(参加者(対面のみ):80 名、内会員 4 名)

追記)本シンポジウムの報告が、福岡女学院大学人文学部メディア・コミュニケーション学科が発行するジャーナル『MCD スタディーズ』に掲載予定。2024 年 3 月発行予定。

2. SSI 九州沖縄支部共催 ICT 経済研究会@九大(主催:InfoCom 情報経済研究会@篠崎研

究室(九州場所)、共催：社会情報学会 (SSI) 九州・沖縄支部 ICT 経済研究会及び九州大学大学院 経済分析系リサーチワークショップ)

日時：2023 年 11 月 21 日 (火) 14:50~17:50

会場：九州大学伊那キャンパス イーストゾーン EE-211 教室

(参加者 (対面のみ)：19 名、内会員 4 名)

3. SSI 九州沖縄支部共催 ICT 経済研究会@九大(主催：「InfoCom 情報経済研究会@九州」、共催：SSI 九州沖縄支部及び九州大学大学院 経済分析系リサーチワークショップ)

日時：2024 年 2 月 15 日 (木) 15：30~17：30

場所：九州大学伊都キャンパス イーストゾーン 2 号館 2 階 E-211

(参加者 (対面のみ)：21 名、内会員 6 名)

#### 1 1. 選挙

今年度は実施せず

#### 1 2. 会員の現況

	2023年度末現在	2022年度末現在	増減
正会員	501	503	-2
学生会員	94	91	+3
名誉会員	11	10	+1
団体・賛助会員	2	3	-1

以上

## 2024 年度事業計画 (一般社団法人 社会情報学会 2024 年度社員総会 資料)

### [目的]

社会情報学とその応用についての研究成果の公表、知識の交換、内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、社会情報学の進歩と普及をはかり、学術の振興と社会の発展に寄与することを目的とする。

### [事業]

上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

- 一 学会大会、シンポジウム、講演会並びに研究会等の開催
- 二 機関誌、研究報告書、その他の刊行物の発行
- 三 その他必要と認められる事業

### [個別の事業]

#### 1. 学会大会

日時： 2024 年 9 月 14 日 (土)、15 日 (日)

開催校：香川短期大学

実行委員長：中俣保志先生 (香川短期大学)

#### 2. 機関誌 (編集委員会)

和文誌『社会情報学』を年 3 回 (13 巻 1 号： 2024 年 6 月、13 巻 2 号： 2024 年 12 月、13 巻 3 号： 2025 年 3 月) 発行する。英文誌 *Journal of Socio-Informatics* を年 1 回 Vol. 17 No.1: 2024 年 9 月) 発行する。

#### 3. 10 周年記念事業 (記念事業実行委員会：北村順生委員長)

2012 年に本会が設立してから開催されてきた学会大会の発表原稿をアーカイブ化し、J-stage ならびに学会 HP にて公開する事業を行う。

#### 4. 委員会活動

##### <研究活動委員会>

2023 年度と同様に、理論部門、実証政策部門、数理部門、若手研究支援部門の 4 部門体制により、6 月、12 月、2 月に各部門による定例研究会を、3 月には若手研究支援部門による修士論文報告会を開催する予定である。また、例年 1 月に開催される社会情報システム学シンポジウムとの共催も予定されている。

<若手支援委員会>

学際的研究合宿と若手研究助成を実施する。

<総務委員会>

研究部会の設置と大会における旅費支援事業を行う。

<表彰委員会>

2023 年度と同様に各種学会賞の表彰審査と表彰式の運営を進めます。また若手、支部活動、教育活動を対象とする顕彰活動の拡大の検討を進めます。

<広報ネットワーク委員会>

23 年度に刷新した学会サイトについて、運営体制を検討・確立する。

5. 支部活動

<東北支部>

予定日時： 2025 年 3 月

予定場所： 仙台市・東北大学大学院情報科学研究科

事業内容： ミニシンポジウムと研究発表を実施予定

<関東支部> 昨年と同様に研究発表会、研究会を開催する。

<中部支部> 昨年と同様に研究発表会、研究会を開催する。

<関西支部> 昨年と同様に研究発表会、研究会を開催する。

<中国・四国支部>

年度内 2 回の研究発表会を企画予定。また 9 月開催の全国大会においては、支部として企画（セッション）の応募を検討している。

予定日時： 2024 年 12 月及び 2025 年 2 月

予定場所： 松江市・島根大学及び宇多津町・香川短期大学

事業内容： 研究発表を実施予定

<九州・沖縄支部>

●学会大会でのワークショップ企画・運営（2023 年 9 月）

テーマ：九州・沖縄&中国四国支部共同企画「島嶼社会情報学」in 瀬戸内（仮）

シティプロモーションと島嶼社会情報学（仮題）〔中国・四国支部との共同企画（要検討）〕

● 「地域社会情報学」研究会

「デジタル時代の「リアル体験型メディア」研究会（仮）～「紙芝居」から「スポーツ・観光メディア」まで～」(2024 年、時期未定・場所候補地：長崎県立大学シーボルト校)

● 「ICT 経済研究会の開催 (2024 年 11 月下旬、於九州大学伊都キャンパス)

主宰：篠崎彰彦 (九州大学) (InfoCom 情報経済研究会との共同企画、九州大学において開催)

● 支部総会+若手研究会の開催 (2025 年 2 月中旬、福岡における開催)

6. 総会・理事会・委員会

2024 年 6 月 1 日(土)に定時社員総会を開催し、2023 年度決算、2024 年度予算、他の議案について審議する。理事会は年 4 回以上開催する。委員会を随時開催し、学会大会、研究会等の開催、機関誌の発行、社会情報に関する情報発信、調査研究、提言作成、その他について検討する。

7. 選挙

2025 年度に改選予定の評議員選挙、理事・監事選挙を実施する。そのため選挙管理委員会を設置する。

以上

**収支決算表(一般会計)**

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日 (単位:円)

一般社団法人社会情報学会						
大計Ⅱ	中計Ⅱ	小計Ⅱ	合計Ⅱ	子団合計	増減合計	備考
<b>I 収入の部</b>						
<b>1 会費収入</b>						
	正会員		4,210,000	4,000,000	210,000	
	正会員(被服)		78,000	50,000	28,000	
	学生会員		67,000	50,000	17,000	
	団幹会員		150,000	200,000	-50,000	
	賛助会員		0	0	0	
	当年度会費		367,000	300,000	67,000	
<b>2 雑収入</b>						
	受取利息		154	0	154	
	著作権収入		106,194	90,000	16,194	
	その他雑収入		10,890	0	10,890	
<b>当期収入合計 A</b>			<b>4,989,238</b>	<b>4,690,000</b>	<b>299,238</b>	
<b>II 支出の部</b>						
<b>1 事業費</b>						
	和立学会総会行費		611,050	600,000	11,050	年2回開催、学会誌DM化費用
	実立学会総会行費		107,800	100,000	7,800	年1回開催、振込
	学会誌編集費		328,512	350,000	-21,488	和文誌、英文誌会費控
	会員名簿作成費		0	0	0	
	研究評議会		150,000	300,000	-150,000	
	若手研究助成費		600,000	800,000	-200,000	研究助成制度
	記念事業費		0	850,000	-850,000	
	委員会運営費		921,776	1,250,000	-328,224	
		研究推進委員会	91,176	300,000	-208,824	謝金、旅費、研究会アルバイト
		実務委員会	120,000	150,000	-30,000	学会賞状賞、審査費
		広報ネットワーク委員会	710,600	800,000	-89,400	
	支団助成費		139,559	205,000	-65,441	
		関東支団	30,000	30,000	0	
		中団支団	25,000	25,000	0	
		関西支団	50,000	50,000	0	
		中部西団支団	7,059	50,000	-42,941	
		九州沖縄支団	27,500	50,000	-22,500	
	支団助成予備費		0	300,000	-300,000	
	関西学会費		80,000	150,000	-70,000	連絡連絡、社会学系ソフトウェア
	学会大会運営費		619,377	600,000	19,377	学会大会費用、会費控、大会参加費収入
	海外会費支援		0	0	0	海外会費支援
	シンポジウム開催費		100,000	0	100,000	社会情報システム学シンポジウム開催費
<b>事業費合計</b>			<b>3,658,074</b>	<b>5,505,000</b>	<b>-1,912,367</b>	
<b>2 管理費</b>						
	会費費、発印費		11,710	20,000	-8,290	会費費他
	旅費交通費		54,274	150,000	-95,726	理事会、総会交通費
	租税費		65,185	50,000	15,185	カーパー、NTT、郵便、メール賃
	印刷費		160,248	10,000	150,248	封筒、用紙、のし控他
	雑費		1,742,721	1,850,000	-107,279	
		編集作業委託	242,880	300,000	-57,120	ゲトラス
		事務作業委託	1,277,100	1,300,000	-22,900	複写印刷
		経理作業委託	222,741	250,000	-27,259	税務会計士
	支給予備料		77,509	25,000	52,509	紙込手帳料、ソフトウェア手帳料含む
	福引費		0	0	0	コピー、旅費、封筒、送料料金
	法人税等・環境公費		80,000	70,000	10,000	郵便(均等制)、法人登記費用、印紙税
	新聞図書費		6,006	10,000	-3,994	学術の動向誌送料
	雑費		90,217	0	90,217	謝金、年会代、アルバイト代
<b>管理費合計</b>			<b>2,287,870</b>	<b>2,185,000</b>	<b>102,870</b>	
<b>3 予備費</b>						
	予備費支出		0	0	0	
<b>当期支出合計 B</b>			<b>5,945,944</b>	<b>7,690,000</b>	<b>-1,809,497</b>	
<b>収支差額 C=A-B</b>			<b>-956,706</b>	<b>-3,000,000</b>	<b>2,043,294</b>	
<b>繰越収支差額 D</b>			<b>20,404,806</b>	<b>20,404,806</b>	<b>0</b>	
<b>当期繰越収支差額 C+D</b>			<b>19,448,100</b>	<b>17,404,806</b>	<b>2,043,294</b>	

I 収入の部		2024年度予算	増減金額	2023年度決算
<b>1 会費収入</b>				
	正会員	4,200,000	-10,000	4,210,000
	正会員 (減額)	70,000	-8,000	78,000
	学生会員	60,000	-7,000	67,000
	団体会員	150,000	0	150,000
	過年度分	300,000	-67,000	367,000
<b>2 雑収入</b>				
	受取利息	0	-154	154
	著作権収入	100,000	-6,194	106,194
	その他雑収入	0	-10,890	10,890
<b>当期収入合計</b>		<b>4,880,000</b>	<b>-109,238</b>	<b>4,989,238</b>
II 支出の部		2024年度予算	増減金額	2023年度決算
<b>1 事業費</b>				
	和文学会誌発行費	650,000	38,950	611,050
	英文学会誌発行費	120,000	12,200	107,800
	学会誌査読料	400,000	71,488	328,512
	学会大会補助費	800,000	180,623	619,377
	シンポジウム開催費	100,000	0	100,000
	研究部会費	250,000	100,000	150,000
	旅費支援費	600,000	600,000	0
	若手研究助成費	1,200,000	600,000	600,000
	記念事業費	1,200,000	1,200,000	0
	常設委員会費	450,000	-471,776	921,776
	研究活動委員会	300,000	208,824	91,176
	広報ネットワーク委員会	0	-710,600	710,600
	表彰委員会	150,000	30,000	120,000
	支部助成費	305,000	165,441	139,559
	東北支部	50,000	50,000	0
	関東支部	30,000	0	30,000
	中部支部	25,000	0	25,000
	関西支部	50,000	0	50,000
	中国四国支部	50,000	42,941	7,059
	九州沖縄支部	100,000	72,500	27,500
	支部助成予備費	100,000	100,000	0
	関連学会費	100,000	20,000	80,000
	事業費合計	6,225,000	2,566,926	3,658,074
<b>2 管理費</b>				
	会議費	20,000	8,290	11,710
	旅費交通費	100,000	45,726	54,274
	通信費	50,000	-15,185	65,185
	消耗品費	150,000	-10,248	160,248
	業務委託費	1,960,000	217,279	1,742,721
	編集作業委託	260,000	17,120	242,880
	事務作業委託	1,350,000	72,900	1,277,100
	経理作業委託	250,000	27,259	222,741
	会費徴収委託	100,000	100,000	0
	支払手数料	80,000	2,491	77,509
	総会費用	80,000	-10,217	90,217
	選挙費用	450,000	450,000	0
	法人税・租税公課等	80,000	0	80,000
	新聞図書費	10,000	3,994	6,006
	管理費合計	2,980,000	692,130	2,287,870
<b>当期支出合計</b>		<b>9,205,000</b>	<b>3,259,056</b>	<b>5,945,944</b>
		2024年度予算	増減金額	2023年度決算
当期収支差額		-4,325,000	-3,368,294	-956,706
前期繰越収支差額		19,448,100	-956,706	20,404,806
次期繰越収支差額		15,123,100	-4,325,000	19,448,100